Report (報告)

千葉県周辺海域における繁殖期のカンムリウミスズメ
Synthliboramphus wumizusume の観察記録

奴賀俊光*・桑原和之**・乃一哲久***・

羽賀秀樹****・竹田伸一*****

Observation Records of the Japanese Murrelet *Synthliboramphus wumizusume* in the Breeding Season in Chiba Prefecture, Japan

Toshimitsu Nuka*, Kazuyuki Kuwabara**, Tetsuhisa Noichi***,
Hideki Haga**** and Shin-ichi Takeda*****

Abstract. We report two records of the Japanese Murrelet *Synthliboramphus wumizusume* in the breeding season. 1) On 21 April 2003, one adult was observed about 1 km offshore of Uchiura Bay, Amatsu-Kominato. 2) On 23 May 2003, two adults and one chick were observed about 2 km offshore of Katsuura Bay, Katsuura. This is the first observation record of a chick with adults on the sea around Chiba Prefecture.

Key words: Alcidae, Breeding season, Japanese Murrelet, Pacific Ocean, Vulnerable species in IUCN RDB category.

キーワード: ウミスズメ科, 繁殖期, カンムリウミスズメ, 太平洋, 絶滅危惧 II 類該当種.

カンムリウミスズメ *Synthliboramphus wumizusume* は日本近海の固有種で、主な繁殖地が日本沿岸であることから英名は Japanese Murrelet とされ (Vaurie 1965), 標準和名および別の英名 Crested Murrelet にあるように、顕著な冠羽によって、ほぼ同サイズのウミスズメ *Synthlibo-*

Received 28 January 2004.

* 千葉大学海洋バイオシステム研究センター, 〒299-5502 千葉県安房郡天津小湊町内浦 1.

E-mail: nuka@earth2.s.chiba-u.ac.jp

** 千葉県立中央博物館, 〒260-8682 千葉県千葉市中央区青葉町 955-2.

*** 千葉県立中央博物館分館・海の博物館, 〒299-5254 千葉県勝浦市吉尾 123.

**** 千葉大学海洋バイオシステム研究センター, 銚子実験場, 〒288-0014 千葉県銚子市外川町 1-10835-6.

***** いしかわ動物園, 〒923-1222 石川県能美郡辰口町徳山 600.

* Marine Biosystems Research Center, Chiba University, Amatsu-Kominato, Chiba 299-5502, Japan.

E-mail: nuka@earth2.s.chiba-u.ac.jp

** Natural History Museum and Institute, Chiba, Chuo-ku, Chiba 260-8682, Japan.

*** Coastal Branch of Natural History Museum and Institute, Chiba, Katsuura, Chiba 299-5254, Japan.

**** Choshi Branch of Marine Biosystems Research Center, Chiba University, Choshi, Chiba 288-0014, Japan.

***** Ishikawa Zoo, Tatsunokuchi, Ishikawa 923-1222, Japan.

ramphus antiquus と識別できる。本種の全長は約 24 cm で、小型のウミスズメ類である（樋口ほか 1996）。繁殖地の分布は局所的で、本州中部以南の岩礁や離島で繁殖し、伊豆諸島、駿河湾、伊勢湾、福岡県、宮崎県、山口県、若狭湾、石川県などで繁殖記録がある（樋口 1979, 樋口ほか 1996）ほか、韓国南部の離島でも繁殖している（Guston & Jones 1998）。また繁殖後は北へ移動することが知られている（Piatt & Gould 1994）。近年の推定では、本種の推定個体数は 4,000～10,000 羽とされ（Carter *et al.* 2002）、絶滅危惧 II 類に指定されている（環境省 2002）。繁殖地が人の近づきにくい離礁や離島であり、調査が難しい（Carter *et al.* 2002）うえ、個体数も少なくなっていることから、本種の生態はほとんど知られていない。著者らは、2003 年の繁殖期にカンムリウミスズメを 2 回観察したので報告する。

2003 年 4 月 21 日、9 時 10 分ごろに千葉県天津小湊町内浦湾沖で成鳥 1 羽を船上から観察した。千葉大学海洋バイオシステム研究センター（北緯 35°07'02", 東経 140°11'20"）から南へ 1 km ほど進んだ海上である（Fig. 1）。大きさ色彩ともにウミスズメに似ていたが、冠羽を観察したので本種と同定した。この個体は約 1 分間、一度も潜水せず、海面に浮かんでいただけであった。この鳥の後方 5～10 m のところを調査船は低速で横切った。

2003 年 5 月 23 日、13 時 55 分から 14 時 03 分の間、千葉県勝浦市勝浦湾沖約 2 km の海上で成鳥 2 羽と雛 1 羽を船上から観察した（Figs. 1 & 2）。成鳥は大きさ色彩ともにウミスズメに似ていたが、体はやや小さく、嘴は青灰色で長かった。後頭部は白く、頭頂には冠羽があった。雌雄同色であるため、この 2 個体の性別は判定できなかった。雛は上面が黒色で下面が白色であった。約 8 分間、成鳥 2 羽は 1 度も潜水せず雛の前後を泳いでいた。

本種の繁殖期はおおむね 3～5 月だが、それ以外の生態は未だ不明で、繁殖地以外の生息状況も分布もよくわかっていない（Guston & Jones 1998）。千葉県周辺で、海上でのカンムリウミスズメの雛の観察記録は、本報告が初めてである。

房総近海は、本種の繁殖期の分布域であることが示されている（樋口 1979, Piatt & Gould

Fig. 1. Points at which Japanese Murrelet was observed. a: offshore of Uchiura Bay on 21 April 2003, b: offshore of Katsuura Bay on 23 May 2003.

Fig. 2. Two adults and one chick of the Japanese Murrelet, photographed by T. Nuka on 23 May 2003 offshore of Katsuura Bay, Katsuura, Chiba. Arrows indicate the chick.

1994)。千葉県(1976)には、1921年4月に安房郡西崎(現在の館山市)、1933年4月21日に犬吠埼(銚子市)で1羽(♂衝死)、1937年6月1日に同じく犬吠埼で1羽(衝死)の3例の記録があるが、東京湾の海上センサス調査(箕輪ほか1999、石黒ほか2000)では本種は記録されていない。1989年6月2日に千葉県美浜区幕張の浜沖海上で、岡村裕透氏により夏羽7羽が観察されている(桐原・桑原2000)。また、2001年5月17日に千葉県習志野市谷津干潟で1羽が観察、撮影されている(竹田ほか2001)。これらの記録は、繁殖期から繁殖直後の時期にあたる4月から6月に集中している。外房海岸や伊豆航路での観察記録は少なく、今回のように海上で雛を観察し、報告した例は初めてである。

謝 辞

調査にご協力していただいた漁船・松丸の吉野松男氏、日本学術振興会特別研究員の芹澤如比古博士、千葉大学海洋バイオシステム研究センター技官の瀧口謙一氏に感謝いたします。また、本稿英文部分を校閲していただいた Japan Scientific Texts の Christopher Paul Norman 博士に感謝いたします。

引用文献

- Carter, H. R., Ono, K., Fries, J. N., Hasegawa, H., Ueta, M., Higuchi, H., Moyer, J. T., Ochikubo Chan, L. K., de Forest, L. N., Hasegawa, M. & van Vliet, G. B. 2002. Status and Conservation of the Japanese Murrelet (*Synthliboramphus wumizusume*) in the Izu Islands, Japan. *Journal of the Yamashina Institute for Ornithology* 33: 61-87.
- 千葉県 1976. 千葉県産鳥類目録. 千葉県, 千葉.
- Guston, A. J. & Jones, I. L. 1998. *The Auks Alcidae*. Oxford University Press, Oxford.
- 樋口広芳・森岡弘之・山岸 哲(編) 1996. 日本動物大百科 第3巻 鳥類 I. 平凡社, 東京.
- 樋口行雄 1979. カンムリウミスズメの繁殖生態と分布. *海洋と生物* 3: 20-24.
- 石黒夏美・桑原和之・箕輪義隆 2000. 東京湾海上の鳥類相(1996-1997年). 東京湾の鳥類(桑原和之・箕輪義隆・石黒夏美・嶋田哲朗編), pp. 313-355. たけしま出版, 流山.
- 環境省(編) 2002. 改訂・日本の絶滅のおそれのある野生生物—レッドデータブック—2 鳥類. 財団法人自然環境研究センター, 東京.
- 桐原政志・桑原和之 2000. 幕張埋立地鳥類目録. 東京湾の鳥類(桑原和之・箕輪義隆・石黒夏美・嶋田哲郎編), pp. 264-310. たけしま出版, 流山.
- 箕輪義隆・桑原和之・嶋田哲郎 1999. 東京湾海上の鳥類相. *Strix* 17: 31-41.
- Piatt, J. F. & Gould, P. J. 1994. Postbreeding dispersal and drift-net mortality of endangered Japanese Murrelets. *Auk* 111: 953-961.
- 竹田伸一・桑原和之・箕輪義隆 2001. 海上で見られるウミスズメの仲間たち. *Birder* 15(8): 13-19.
- Vaurie, C. 1965. *The birds of the palearctic fauna*. H. F. & G. Witherby Ltd., London.